



幸手市議会議員 本田ようこ

〒340-0164
幸手市香日向3-10-16
TEL 0480-43-8988
FAX 0480-77-4347
E-mail
mirai@honda-yoko.com



牽せの手

よここの一般質問報告

— 平成25年第3回幸手市議会 —

幸手市の危機管理体制は 市民の安心安全を守れますか？



幸手市防災訓練 10月19日(吉田小にて)

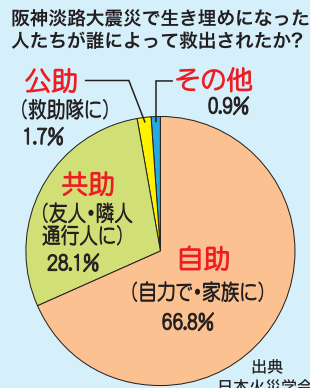
■地域防災計画は活かされているのか

幸手市地域防災計画とは：
幸手市における災害に対処するための、基本的かつ総合的な計画として策定するものであり、防災活動の指針としての性格を有するとともに、各種災害が複合して発生した場合に、その状況に応じて有機的な運用を図るものです。

■幸手市の現状とこれからの課題は？

答 地域防災計画に添って完全に出るかという点と不十分な点もある。実地訓練を行い、計画の習熟に努めることが重要。毎年実施の防災訓練の内容を高め、市民の防災意識の向上を促し、職員の非常招集訓練等にも改善工夫を加え、災害対応能力を高めていきたい。

自助 自分の命は自分で守る
共助 地域・職場で助け合い
被害拡大を防ぐ
公助 市役所や消防・警察による公的支援



阪神淡路大震災では、生き埋めになった方々の9割は自助・共助で救出されました。

■自主防災組織率

埼玉県内全市下から2番目は安心安全なまちなのか。
幸手市46・6% 行田市他6市100% 県平均84・7%

自主防災組織は「共助」です。市役所がつくってくれるのではなく、私たち地域住民が自発的につくる組織です。災害時すぐに頼りになるのは、ご近所さんです。お互いさまの助け合い、支え合いです。地域の自主防災組織により、地域の防災訓練をしたり、地域の防災備品を揃えたりして災害に備えます。(幸手市は自主防災組織に関する助成あり)

■市役所の夜間体制は？

答 警備会社の機会警備を行い、センサーが異常を感じるとガードマンが駆けつける。(つまり無人です) また、電話の取り次ぎは幸手消防署にかけ直すアナウンスをしている。

今後、機械警備と併用しながら、有人による宿直等の夜間対応を検討していく。

私は思う

* 防災はそれぞれの立場で備えなければならぬ。
自主防災組織率が低いのは、行政の責任ばかりではなく、私たち市民の防災意識が問題なのではないでしょうか。努力なくして安心安全はありません。
* 防災訓練、市職員の詳細な訓練は必然です。
* 夜間に突然、大規模災害が起こったら、市役所の無人は許されません。早急に実現を。
* 近頃多発する竜巻、いつ被害を受けるかも知れません。被災地の現状や対応を学ぶ職員の派遣と防災に関する職員の育成を。
市職員も市民も一緒に、安心安全な幸手市をつくりましょう。

「議員報酬削減の3案 幸手市議会すべて否決」

私は発案・提出した松本議員の賛成討論をしました。

■内容

*前議会の市職員の期間限定の給与減額は、地方交付税の資金難になることから国の策で、住民サービスの低下を防ぐための苦肉の策、身をけずっての対応。

*この給与減額を議決した身として、この事柄を真摯に受け止め、議員として一緒に地域経済を支えなければなりません。

■結果

減額が違うだけの3案、すべて否決。

■私は思う

当初、他の11人の否定的としか思えない状況に、賛成討論をかって出ました。思おもよらない間際の2案には、不信感を抱きましたが、「そんなことどうでもいい！」もつと議会で話し合うことがあるでしょう！」という市民の声に目が覚めました。魅力ある幸手市にする為に、そんな話題が新聞に載るくらい、もつともつと議会で討議や協議をしながらはいけない。こんなことに、無駄な時間や労力を使っている場合ではない。

議員の一般質問状況報告

	松田	小林(啓)	本田	小河原	小林(英)	木村	宮杉	松本	中村	小林(順)	藤沼	手島	小島	武藤	大久保
23年6月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	議長	○
9月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●		○
12月	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	●		○
24年3月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○
6月	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○		○
9月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●		○
12月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○		○
25年3月	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○		○
6月	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	●	○		○
9月	○	○	○	●	○	○	○	○	●	○	●	●	●		○
				1期			3期			4期		5期		9期	

○ 一般質問をした
● 一般質問をしていない

一般質問とは、定例会において、議員が市の施策の状況や方針について、報告、説明を求めたり質問することです。議員の権利でもあります。

議員の仕事に「首長・行政のチェック」があります。そのチェックのたいせつな機会として、定例会の一般質問があると思います。議員の仕事は、市民の皆さんには見えにくいものですが、一般質問もその一部ではないことをご理解ください。次回以降は政務活動費について。

10月16日の東さくら通り近辺の氾濫状況



大型で強い台風26号の市内被害状況報告

★道路冠水12カ所ほか

- 熊野神社 / 日新工業北側付近
- 幸手中 / 小栗家具付近
- 牛村橋 / 中5小公園 / 26番付近
- 東さくら通り付近
- セイムス付近
- 幸手市役所付近
- 緑台1の43、45番付近
- 緑台2全地域内
- 栄ロータリー / さかえ小付近
- 武道館付近
- ホンダカーズ交差点 / ジョイフル本田ガーデンセンター付近
- さくら小入口付近

★交通規制(通行止)4カ所

写真の東さくら通りは、内水氾濫でした。近頃の異常な短時間の雨量などに頭を悩ませます。担当課もその都度検証し、対策を練り、精一杯対応しています。自然が相手なので簡単ではありませんが、市民の安心安全のために頑張っている職員にエールを送ります！

★住家

床下浸水 3棟
(中5 / 1棟、東2 / 2棟)

★店舗

店舗内浸水 1件
(東4 / 1件)

